

外部評価軽減要件確認票

| | |
|-------|----------------|
| 事業所番号 | 2375300262 |
| 事業所名 | グループホームはなえくぼ扶桑 |

【重点項目への取組状況】

| | | |
|-------|---|---------|
| 重点項目① | 事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 地域行事や日課の散歩で地域住民と積極的に挨拶を交わし、利用者が隣の保育園行事に出掛けている。 雪の日にホームの雪かきをする近隣住民もいる。 ホームの夏祭りには地域住民の参加があり、双方向の交流がある。 | 評価 ○ |
| 重点項目② | 運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 民生委員4名・町役場・地域包括支援センター・老人会・女性の会等、多彩なメンバーの参加があり、運営推進会議を年6回開催している。 写真を掲示して利用者の日々の生活や取り組みを伝え、出席者から助言を得ている。 | 評価 ○ |
| 重点項目③ | 市町村との連携（外部評価項目：4） 運営推進会議には町・福祉課の職員や地域包括支援センター職員の参加がある。インフルエンザ流行時の対応など、意見を取り入れている。 生活保護受給者の関係で、町・保護課とも密に連携を図っている。 | 評価 ○ |
| 重点項目④ | 運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族会や来所時には、職員だれもが近況を伝えることができる。 意見・要望を聞くように努め、出た意見はすぐ実行するように取り組んでいる。 SNSを使用してホームの取り組みを公表しており、家族から好評を得ている。 | 評価 ○ |
| 重点項目⑤ | その他軽減措置要件 | 評価 |
| | ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 | ○ |
| | ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 | ○ |
| | ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。 | ○ |
| 総合評価 | | ○ |

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

| 外部評価項目 | 確認事項 |
|-----------------------|---|
| 2. 事業所と地域のつきあい | (例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。 |
| 3. 運営推進会議を活かした取組み | (例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。 |
| 4. 市町村との連携 | (例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。 |
| 6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映 | (例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。 |

【過去の軽減要件確認状況】

| | | | | | | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 実施年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | R元年度 |
| 総合評価 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ○ | ◎ | ○ | ◎ | ○ |